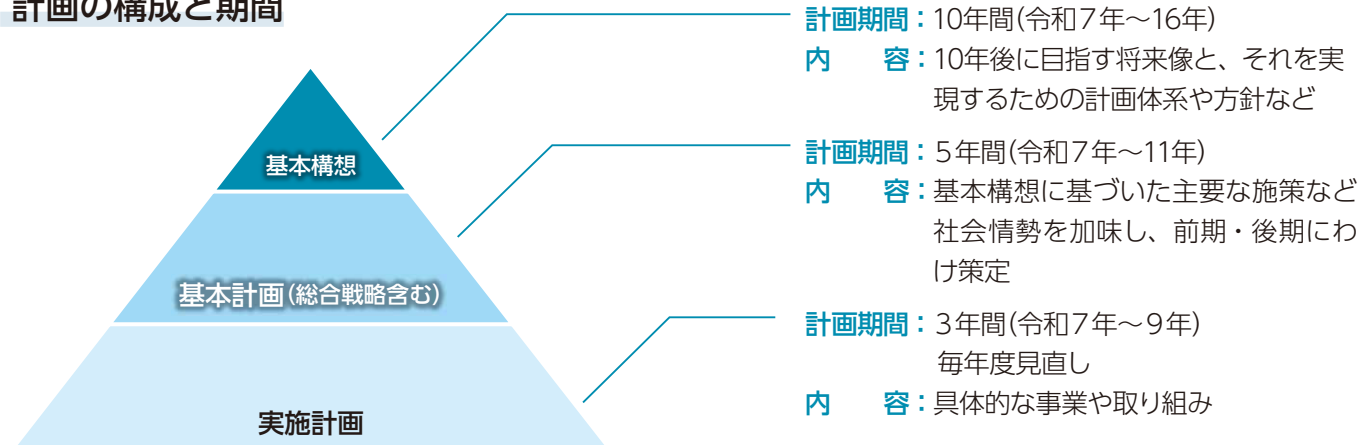


昭和村第6次総合計画

SHOWA 未来プラン2034がスタートします！

総合計画は、村づくりの基本指針となり、目指す村の姿の実現に向けた10年間の取り組みを示すものです。美しい自然環境・景観や農業をはじめとする本村の強みを最大限に生かしながら、「子ども」・「やさしさと美しさ」・「農業」を大切にしたい村づくりを「住民主体」で進める第6次総合計画が、4月から新たに始まります。

計画の構成と期間



村づくりの基本姿勢

これからの村づくりにおいて、すべての分野にわたって基本とする姿勢は次のとおりです。

1 「子ども」を大切にする

村全体で子どもと子育て世帯を応援する取り組みを一層積極的に推進し、一人でも多くの子どもが生まれ、未来の昭和村を担う人材として健やかに育つ村づくりを進めます。



2 「やさしさと美しさ」を守り育てる

すべての住民が健康で幸せに暮らすことができる、人に優しい村づくりを進めるとともに、優れた自然環境・景観と共生する、美しく安全な村づくりを進めます。



3 「農業」を柱に産業経済を支える

くらしの基盤となる産業・経済の維持・発展を重視し、農業を柱に、多様な産業活動を積極的に支援し、住民が経済的に豊かに暮らすことができる村づくりを進めます。



4 「住民主体」で進める

住民一人ひとりのくらしを尊重し、住民主体の活動を積極的に支援するとともに、住民同士のつながり、住民と行政のつながりを強め、住民主体の村づくり、住民と行政との協働の村づくりを進めます。



村の将来像

ともにつくろう 輝く昭和村

基本姿勢に沿って村づくりを進め、人も自然も産業も、すべてが輝く村になることを目指します。村民が、村のことをさらに好きになり、ずっと住み続けたいと思える村へ。一度出て戻ってきて、子どもを産み育てたいと選んでもらえる村づくりを進めていきます。